

SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクト SMI 都心ラインの実現に向けた実証実験を実施します

本市では、SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクトに取り組んでおり、南海バス株式会社、先進モビリティ株式会社、三菱重工エンジニアリング株式会社、トヨタカーラ南海株式会社、株式会社ロボリューション、大日本印刷株式会社、株式会社 Mellow、堺山之口連合商店街振興組合、大阪公立大学、株式会社紀陽銀行、さかい利晶の杜と連携・協力し、南海本線「堺」駅と南海高野線「堺東」駅を結ぶ SMI 都心ラインの実証実験を以下の通り実施します。

1 背景・目的

本市では、居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成や、バリアフリーで回遊しやすい移動環境の構築などによる都心部をはじめとした堺の魅力向上をめざし、SMI プロジェクトに取り組んでいます。

同プロジェクトでは、先進技術を活用して利便性や快適性を向上させる次世代都市交通（ART）の導入や、ART の乗降場所における滞留空間や賑わい・交流機能の導入、次世代モビリティポートの設置など、SMI 都心ラインの導入をめざしています。

今回の実証実験では、その実現に向け、大小路筋における自動運転技術を活用した実験に加え、大小路交差点付近における待合休憩スペースの設置と賑わい・交流機能の導入や、さかい利晶の杜における次世代モビリティを活用した実験も併せて実施し、最新技術等の活用に係る導入効果・課題を検証するものです。

2 実施内容

(1) 実施日

令和4年11月11日（金）～令和4年11月13日（日）

(2) 実験内容

■自動運転電動車両の走行実験

大小路筋において自動運転電動車両の走行実験を実施し、自動運転を導入するうえでの課題等を検証します。あわせて、脱炭素化を見据え、電動車両の運用面での課題等について検証します。

■停留所への正着及びバリアフリー乗降実験

熊野小学校前停留所に、現状よりも車道側に張り出して乗降口に高さを合わせた仮設停留所（テラス型停留所）を設置し、実験車両等で隙間・段差なく正着させ、バリアフリー乗降の検証を行います。また、市小学校前停留所では、既存のバス停留所に正着させる実験を行い、テラス型停留所との精度比較を行います。

■公共交通の安全性向上の検証

公共交通の安全性を一層向上させるため、歩道上にセンサー等を設置し、車両などの飛び出しをあらかじめ検知して車両側に情報通信を行う実験を実施します。

■大小路停留所付近における待合休憩スペースの設置

紀陽銀行堺支店において、利用者向けの待合休憩スペースの設置や、周辺商店等と連携した賑わい・交流機能の導入など、将来的な ART ステーションの設置に向けた課題等を検証します。

■次世代モビリティの体験会

さかい利晶の杜で次世代モビリティの体験会を行い、利用者ニーズの把握や導入課題の検証を行います。

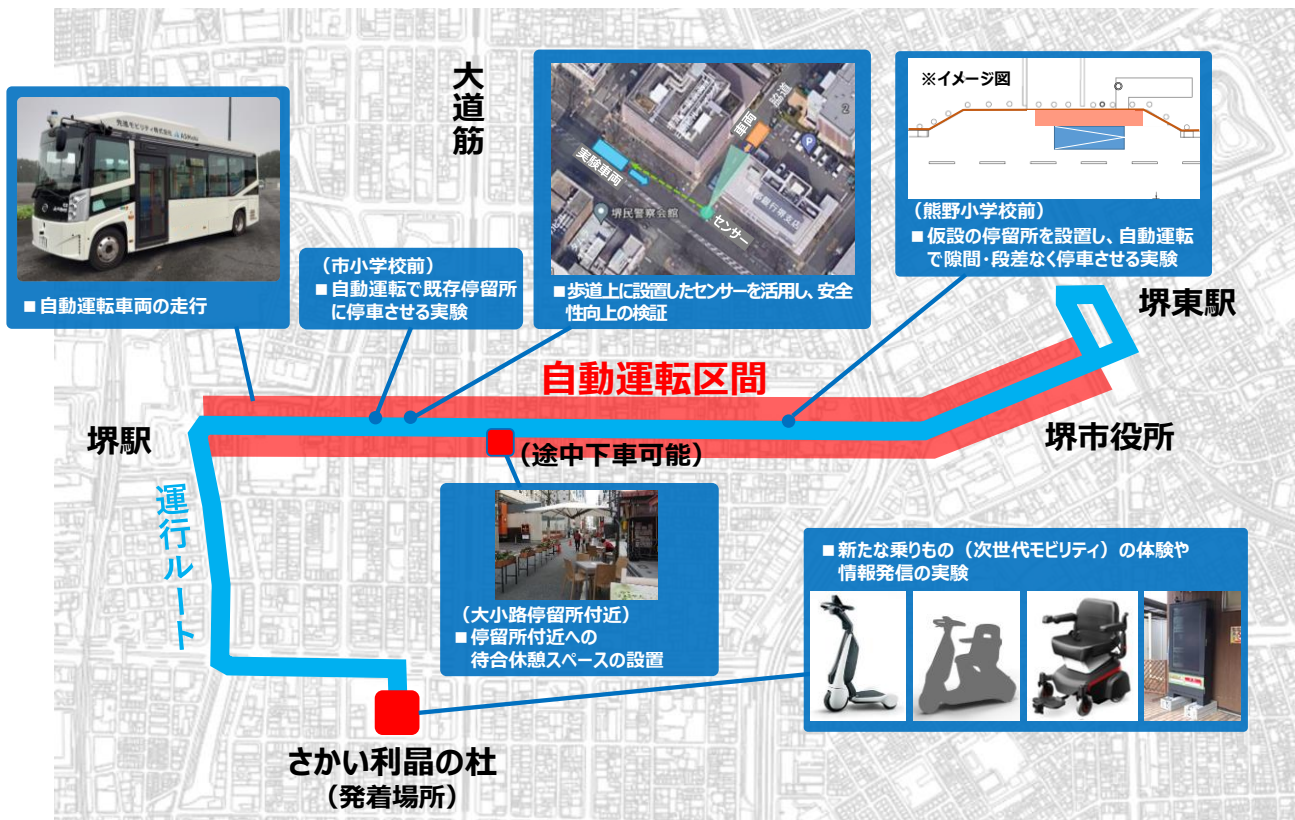
■デジタルサイネージを活用した情報発信

さかい利晶の杜において、デジタルサイネージによる公共交通の運行状況、周遊に関する情報等の発信を行い、導入効果等を検証します。併せて、SMI プロジェクト等に関するパネル展示を行います。

(3) 実施場所・利用対象者等

実験項目	場所	利用対象者	ダイヤ・時間
①自動運転電動車両の走行実験	大小路筋	一般モニター	運行ダイヤ等は別途ご案内予定
②停留所への正着実験	熊野小学校前停留所 市小学校前停留所	—	
③バリアフリー乗降実験	熊野小学校前停留所	一般モニター・協力機関等	
④歩道上に設置したセンサーによる安全性向上の検証	大小路筋	—	
⑤電動車両の運行による課題等の検証	—	—	—
⑥大小路停留所付近における待合休憩スペースの設置	紀陽銀行堺支店	どなたでも利用可	各日 9 時～17 時
⑦次世代モビリティ（C+walk）の乗車体験	さかい利晶の杜	どなたでも乗車可 ※身長制限 140cm 以上	各日 10 時～16 時
⑧次世代モビリティ（ROBOLUTION 01G）を使った館内ガイド		一般モニター	
⑨デジタルサイネージを活用した情報発信		どなたでも利用可	各日 9 時～18 時

※①⑧は事前申し込み、⑦は当日受付が必要です。



(4) 申し込み方法

【自動運転電動車両の走行実験のモニター】

令和 4 年 10 月 22 日 (土) 10 時より、市ホームページで募集を開始します。

- ・1 日 10 便程度、1 便あたり上限 10 名で一般モニターを募集します。
- ・運行ダイヤ等は改めて市ホームページでお知らせします。
- ・自動運転の発着場所はさかい利晶の杜です。大小路停留所でも途中下車可能です。
- ・関係者等が同乗することがありますので、予めご了承ください。

【次世代モビリティ (ROBOLUTION 01G) を使った館内ガイドのモニター】

令和 4 年 10 月 22 日 (土) 10 時より、市ホームページで募集を開始します。

- ・1 日 4 回、各回 2 名で一般モニターを募集します。
- ・堺観光ボランティア協会のガイドに追従し、館内 (1F 及び 2F) を約 50 分かけて回ります。
- ・開始時間は改めて市ホームページでお知らせします。

【次世代モビリティ (C+walk) の乗車体験】

当日会場で受付を行います。(乗車できる人数には限りがあります。)

市ホームページ「SMI (堺・モビリティ・イノベーション) プロジェクト」

http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/smi_project/index.html



(5) 参加費用

無料

3 備考

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況や天候等により、内容が変更となる場合があります。

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：建築都市局 都心未来創造部 SMI プロジェクト推進担当 電 話：072-340-0417 フ ァ ッ ク ス：072-228-8034
----------------------------	--